

## B型肝炎ウイルス表面抗原S抗原定量キット、迅速型

# HBs S Antigen Quantitative ELISA Kit, Rapid-II

## HBs S抗原を簡便・高感度で定量できるキット

B型肝炎ウイルス(HBV)への感染を判断するため血清中HBsAgを測定します。HBsAgにはS、Pre-S1、Pre-S2の3領域があり、これら領域の構成の違いにより3種の抗原があります。HBV感染の判定用に測定されるものはS領域(抗原)です。本キットはそのS抗原を定量的に測定できるキットです。遺伝子組換え抗原を利用した測定キットのため、安定した測定値を得ることが出来ます。

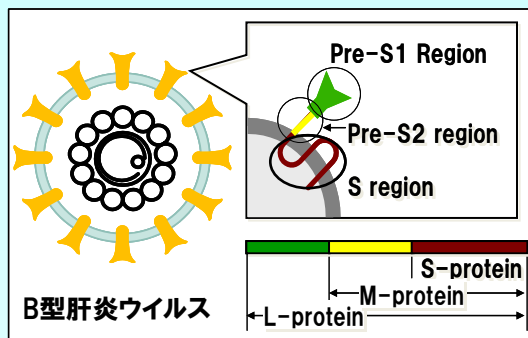
### 特長

1. HBsAg S抗原の迅速定量キット
2. ヒト血清・血漿中のS抗原の定量が可能
3. 高感度測定が可能 (0.05 nUnit/mLまで\*)
4. 遺伝子組換え抗原使用で安全
5. サンドイッチ法で高い特異性

\*:1nunitは付属抗原の1ngと定義(詳細は裏面をご覧ください)

**更に迅速で20倍高感度**

当社従来品との比較



本写真と実際の製品は仕様変更により異なる場合があります

【キット構成】 測定に必要な試薬が全て揃っております(詳細は裏面をご覧ください。)

【製品番号】

製品番号	製品名
BCL-SHP-21	HBs S Antigen Quantitative ELISA Kit, Rapid-II

製品価格につきましては、HPまたはお問い合わせにて、ご確認ください。

定期的に一定量を御利用になる方には大幅な特別割引で提供します。

【関連商品】 B型肝炎ウイルス等の研究用関連試薬です。

製品コード	製品名	内容
BCL-S1HP-01	HBs Pre-S1 Antigen Quantitative ELISA Kit, Rapid	1 kit
BCL-S1D-01	HBs Pre-S1 Antigen Quantitative ELISA Kit (Genotype D)	1 kit
BCL-S2HP-01	HBs Pre-S2 Antigen Quantitative ELISA Kit, Rapid	1 kit

\*遺伝子組換えのB型肝炎ウイルス表面抗：全長型(L-protein 遺伝子型(A,B,C,D))、全長変異型(L-protein ST type)、高活性型S抗原(XT)、Pre-S1及びPre-S2領域のペプチド抗原等が有

\*ウェスタンやELISAに利用可能な抗体：HBsAgのS領域、Pre-S1領域、Pre-S2領域を認識するモノクローナル抗体、ポリクローナル抗体があります。

【製造元】

株式会社ビークル

〒606-8305 京都市左京区吉田河原町14-1

TEL : 075-762-5055

FAX : 075-762-3055

website: [www.beacle.com](http://www.beacle.com)

E-mail : [information@beacle.com](mailto:information@beacle.com)

【販売元】

タカラバイオ株式会社

関西支店 〒525-0058 滋賀県草津市野路東7-2-62

TEL : 077-565-6969

FAX : 077-565-6995

東京支店 〒103-8232 東京都中央区日本橋2-15-10

TEL : 03-3271-8553

FAX : 03-3271-7282

website: [www.takara-bio.co.jp](http://www.takara-bio.co.jp)

**【測定原理と測定時間】**

本キットはHBsAgのS領域を認識する2種の抗体と標準抗原を主要構成成分とするキットです。固相化抗体でコーティングしたプレートに、標準抗原とサンプルを添加し、検出抗体(HRP 標識)でサンドイッチし、HRPの発色基質を用いて検出する、いわゆるサイドイッチELISA手法を用いています。本キットは1ステップ法と2ステップ法の2つの方法での検出が可能です。

● **1ステップ法 (迅速検出に利用、感度は多少低い)**

①抗原・固相化抗体・検出抗体との反応: 60分間 → ②発色反応: 30分間 **計:90分間\***

● **2ステップ法 (高感度検出に利用)**

①抗原・固相化抗体反応:60分間→②検出抗体反応:30分間 →③発色反応:30分間 **計:120分間\*\***

\*: 急ぐ場合、抗体反応を30分間、計60分間に時間短縮可能です(感度は多少落ちます)。

\*\* : 低濃度域での測定が重要な場合、検出抗体反応を60分間に延長する方法もあります。

上記の操作時間にはサンプル調整、洗浄、測定等に必要時間は含まれません。

**【キット構成】** 構成は予告なく変更する場合があります。

標準抗原 (standard antigen)	1本 チューブ
20倍濃縮 洗浄バッファー (Washing Buffer)	1本 ボトル
HRP標識検出抗体 (Conjugate)	1本 ボトル
基質液A (Substrate solution A)	1本 ボトル
基質液B (Substrate solution B)	1本 ボトル
停止液 (Stop solution)	1本 ボトル
固相化済96穴マイクロプレート(ストリップ型)	1枚
マニュアル	1冊

**【必要な試薬、器具及び機材など】**

本キットを使用するには以下のものが別途必要です。予めご準備ください。

- ・マイクロプレートリーダー(測定波長abs=450 nm)
- ・マイクロピペット
- ・マイクロチューブ
- ・プレートシーラー(又はラップ)
- ・8連マルチチャンネルピペット(同リザーバー)
- ・精製水または蒸留水

**\*標準抗原とS抗原活性について**

Pre-S1やPre-S2抗原領域が結合したLタンパク質やMタンパク質のS抗原領域は、それがないSタンパク質のそれとは異なる活性を示します。このため当社ではS抗原活性として表現しています。本キットでは、当社が独自に定めた測定単位、即ち、キットに付属の標準抗原(遺伝子組換)の1ngの保有するS抗原力価を1 nUnitと定義しています。1nUnitはWHO標準抗原活性の約0.5 ~ 1.0 IU/mLに相当します。

**【検量線 例】**

キット付属の標準抗原を用いて作成した検量線の例  
0.05~10 (nUnit/ml)の範囲で良い濃度依存性を示している。

STD		Abs450nm
ID	nUnit/mL	
STD①	10	2.938
STD②	5	1.631
STD③	2	0.705
STD④	1	0.354
STD⑤	0.5	0.172
STD⑥	0.1	0.051
STD⑦	0.05	0.031

